

風邪やインフルエンザの予防対策は 家族全員今すぐ始められる板藍茶で!!

板藍茶の飲み方



基本は、1日2回（1回1包：大人1日2包）をお湯又は水（お茶）で割って毎日飲むだけです。

外出やお仕事、保育園・幼稚園・学校などには、ペットボトルや水筒のお茶に1～2包溶かして持って行き、普通にお飲みください。

また、ご家庭で飲むお茶に数包混ぜておくと家族全員で知らず知らずのうちに板藍茶を飲むことができますよ。

通勤通学の電車やバス、病院や人混みなどで板藍のど飴を1粒お口に入れておくといいですね♪

板藍茶を「ガラガラごっくん」して飲むと効果的ですよ♪



板藍茶
120包 6,600円 + 税

板藍のど飴
12粒 380円 + 税
80粒 1800円 + 税



板藍茶は **抗菌・抗ウイルス・免疫アップ** のハーブティー



板藍茶（ばんらんちゃ）は、赤ちゃんからご高齢の方まで安心して飲める優しいお茶です。インフルエンザや風邪だけでなく、胃腸風邪（吐き下し）やノロなどの感染症にもおすすめです。

また、予防だけでなく風邪を引いた時や喉の痛みなどにもお使い頂けます。 ※妊娠中の方はご相談下さいね。

板藍茶は、アブラナ科のホソバタイセイの根を乾燥した板藍根（ばんらんこん）を使用しています。板藍根には、抗菌・抗ウイルス・解熱鎮痛のはたらきがあり、漢方的効能には《清熱解毒》《涼血利咽》の薬能をもつ生薬とされています。《清熱解毒》とは、細菌やウイルスによる感染や炎症に伴う発熱、腫脹、疼痛などを抑える働き、《涼血利咽》とは、のぼせや発赤、紅班、鼻血、充血などの症状やのどの症状を抑えるはたらきを意味します。

さらに、板藍根には免疫を高めるはたらきもあるのが特徴です。板藍茶をご愛用されているお客様から“**風邪をひきにくくなった**”というお声を多く頂いています。

■ かぜやインフルエンザ予防と緩和に

インフルエンザウイルスに感染すると、39度以上の高熱、筋肉痛などかぜに似た症状が現れ、急性脳症や二次感染により重篤化するケースもあるため、素早くインフルエンザウイルス（邪気）を取り除くことが大切です。

板藍茶は一般的な風邪だけでなく、季節性インフルエンザや新型インフルエンザ、胃腸風邪（吐き下し）、その他、感染症にも活用できます。風邪やインフルエンザウイルスから身を守る働きがあるので、流行シーズン前から毎日服用して頂くことで感染予防対策をすることができます。

また、万が一、風邪やインフルエンザになった場合、板藍茶を他の漢方などと併用することで、熱や痛みの症状をより早く緩和することもできます。

■ 中国家庭の常備品<板藍茶>

板藍根は、かつて、SARSウイルスが猛威をふるったときに中国の衛生部が「**予防の効果がある**」として公式に認めた生薬で、その効果をWHO（世界保健機関）も高く評価しています。

中国の家庭や学校では、風邪やインフルエンザが流行する時期は積極的に板藍根を煎じて飲んだり、うがいをするのが常識になっています。中国の小学校では、板藍茶入りの薬缶を手にした教師が校門に立っていて、登下校時の生徒に飲ませることで学級閉鎖を防いでいるという話もあるくらいです。

日本の家庭でも風邪やインフルエンザなどの予防対策として【**うがい・手洗い・マスク、そして板藍茶**】が合い言葉になるくらい普及すれば、学級閉鎖や病院が患者さんで溢れている…といった光景を目にすることも無くなるかもしれませんね。

■ 赤ちゃんからお年寄りまで安心して飲める板藍茶

板藍茶は年齢を問わずご服用できます。1日1～2包を目安に、お湯やお茶に溶かしてお飲み下さい。また、普段飲むお茶に予め混ぜておけば、家族全員で飲むことができます。赤ちゃんは湯冷ましに混ぜて飲ませてください。ただし、妊娠中の方のみ多量に摂取すると「板藍根の子宮収縮作用」が強く働く可能性があるためおすすめしていません（基本、適量飲むのは問題はないと言われています）。

外出時に便利な板藍エキスを飴にした【**板藍のだ飴**】も人気があります。板藍茶1包分と板藍のだ飴2粒分が同等の板藍根エキスを含んでいます（板藍茶1包に板藍根3g、板藍のだ飴1個には板藍根1.5gのエキスが入っています）。

お求めは【**ケイアイ薬品健康相談所**】まで。営業時間：10～18時
休み：水・日・祝日 住所：大津市中央一丁目5-4 Tel：077-522-8039